



小児心理

カウンセリング外来について

近年「発達障がい」という言葉を見聞きする機会が増えたように思いませんか？

また、インターネットで調べてみたらお子さまやご自身が「発達障がい」の方と似ていると驚かされている方もおられるかもしれません。ただ、「発達障がい」といってもその特徴や困り感は十人十色です。

他に、「おなかが痛い」「頭が痛い」といった症状や、「学校に行けない」「勉強ができない」「なんとなく元気が出ない」「日常生活がうまくいかない」などで悩まれている方もおられるかもしれません。

今年4月からPL病院小児科で、毎週火曜日に公認心理師によるカウンセリング外来を開始しました。

このカウンセリングでは、上記のお子さまの困った症状・行動の原因、向き合い方・支え方を心理師とともに考えていきます。そして保護者の方の日々の子育てにおける不安や苦労をお聴きし、保護者の方が元気になれる時間にしたいと思っております。

また当科では以前より発達検査・知能検査も実施しております。すでに結果説明を受けたものの具体的な対応方法が分からないと悩んでいる方もおられるかもしれません。このカウンセリングでは、そのような発達検査後の疑問・悩みのサポートも行っております。

このカウンセリングや検査は完全予約制です。よって、カウンセリングをご希望の方は、まずはお子さまと一緒に小児科を受診し担当医師へご相談ください。対象は15歳以下(中学生まで)です。

今まで発達検査・知能検査を受けておられない方は、お子さまの特性をつかむためにまずは検査をうけていただきます。そしてカウンセリング外来の受診となります。また、カウンセリングは、初回は1時間、2回目以降は30分です。他にも制約がございます。詳細は小児科担当医師からお聞きください。

発達障がいを早期にみつけ適切な対応をすることでその子の人生が変わります。

お子さま、保護者さまの悩みが少しでも解決できるよう、公認心理師・医師等がチームになって応援させていただきます。

カウンセリングは
保険診療対象となります。

